

2. 区民一人当たりの特別区税・特別区交付金の推移（23区比較）

主要一般財源である特別区税と特別区交付金の区民一人当たりの金額は、台東区、23区全体ともに増加した。

台東区と23区全体の主要一般財源（特別区税＋特別区交付金）の推移を、区民一人当たりの金額で示すとともに、平成9年度を100とした場合の指数で比較した。

一人当たりの金額は、過去10年間いずれも台東区が23区全体を上回っている。指数の変化は、台東区、23区ともに概ね同様の傾向で推移している。

平成12年度に増加した主な要因は、都区財政調整制度の改正に伴い、特別区交付金が増となったためである。

平成18年度は、本区では、特別区税及び特別区交付金の増により、前年度と比べて金額で2万5千円、指数で9ポイントの増となった。23区全体でも本区と同様、特別区税、特別区交付金ともに増加したため金額で1万6千円、指数で8ポイントの増となった。

区民一人当たりの主要一般財源（特別区税・特別区交付金）

単位：千円

区分	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
台東区	269	264	256	273	274	261	253	250	257	282
23区	197	195	180	195	196	187	186	188	197	213

平成9年度を100とした場合の主要一般財源（特別区税・特別区交付金）の推移

区分	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度
台東区	100	98	95	101	102	97	94	93	96	105
23区	100	99	91	99	99	95	94	95	100	108

主要一般財源(特別区税 + 特別区交付金)の推移
(平成9年度を100とした場合)

□台東区

■23区

